



KIRPについて

京都地域未来創造センター（KIRP）は、京都府立大学の「知」を活かし、地域の未来を創るための拠点として発足した地域に向けた総合窓口です。共同研究、受託研究等に関するご質問、ご相談があればお気軽にお問い合わせください。

Tel : 075-703-5390
Fax : 075-703-4979
mail : kirpinfo@kpu.ac.jp
HP : <http://www.kpu.ac.jp/>

〒606-8522
京都市左京区下鴨半木町1-5
稲盛記念会館 1階

京都府立大学
京都地域未来創造センター
KYOTO INSTITUTE FOR
REGIONAL PROSPECTS



地域に開かれた大学

令和2年4月に京都府立大学長を拝命いたしました。よろしくお願いいたします。
私自身、これまで獣医師として牛、馬、豚、犬、鶏、そして野生動物の診療で近畿圏を軸に広く飛び回っておりました。その中で、いろんな人との触れ合いは刺激があって良い経験ができたと思っております。

京都府立大学のキャンパスは塀が殆どないので、府民の方々や野生動物が自由に入って来られます。良い意味でも悪い意味でも“開かれた大学”です。

私たち教職員は公立大学という特徴を生かして、主に府内での地域連携を活発に行っております。文系や理系にかかわらず、京都府全域の市町村や民間企業様との共同研究を進めてまいりました。

文化や歴史や行政、農業や林業、そして工業やITなど様々な分野で私たちの活動がお役に立てていると信じています。

少し残念なのが、そのような活動や成果があまり知られていなかったことです。

京都地域未来創造センターが中心となって地域連携を進めていきますが、広報の機能強化やホームページのリニューアルにより府立大学の認知度を上げていきます。

さらに教職員全員が産学公官連携に参加しやすい仕組みを作っていきます。

府立大学の良いところを府内、全国そして世界や宇宙に向けて発信していきます。

現在、新型コロナウイルス感染症の真っ只中でみなさま疲弊されていると察しますが、withコロナそしてアフターコロナの社会を想像しながら、府立大学としての地域貢献のあり方を臨機応変的に適応させていきます。新生府立大学は、よりいっそう“開かれた大学”を目指します。

皆様方におかれましては、多くのアドバイス、叱咤激励、そして寄附金などをいただけますよう、何卒よろしくお願いいたします。

学長 塚本康浩



[ACTR] 2020年度京都府立大学地域貢献型特別研究(府大ACTR)が決まりました

■ 本学では、京都府内の地域振興や産業・文化の発展等に貢献することを目的として、2004年度から地域貢献型特別研究(ACTR)に取り組んでいます。今年度は次の22件の研究が採択されました。今後は本学教員を中心に各地域での調査研究が始まります。

ACTRとは？

ACTRは、Academic Contribution To Region の略で、「地域に貢献する学術研究」を意味します。京都府内の市町村、府内に立地する企業、NPO等から寄せられた地域課題の提案に基づき、本学教員とマッチングが成立した研究に対して、学内外の審査員による審査会を経て決定しています。

過去の研究実績が、地域別、テーマ別で検索できます！

検索

	代表者
丹後半島における文化遺産の地域資源化に関する総合的研究	諫早 准教授 (文)
地域文化財を活用した山間地区コミュニティの維持方策の研究 (京都市左京区)	上杉 准教授 (文)
「海の京都」の拠点・宮津市由良の北前船文化の総合調査と活用 (宮津市)	岸 准教授 (文)
丹後ちりめんアーカイブの構築	小林 教授(文)
京都府産もち米を利用した水あめの開発に関する研究	佐藤特別専任教授(文)
末窯跡群を中心とした夜久野地域の文化遺産・地質の調査と活用	菱田 教授 (文)
海と森の京都の融合による文化観光拠点の形成 -舞鶴市東舞鶴地区と綾部市上林地区の文化資源の発掘と活用- (舞鶴市)	横内 教授 (文)
近鉄小倉駅周辺地区における市民との協働型まちづくりのあり方検討 (その3) (宇治市)	藤原 准教授 (公)
与謝野町の持続可能な行財政マネジメントシステムに関する研究 (与謝野町)	川勝 教授 (公)
ドローンを活用した果樹鳥獣害軽減方法の確立と生育モニタリングによる 栽培高度化	板井 教授 (生命)
絶滅したと考えられた京都固有在来ブドウ品種'聚楽'の復活と新たな利用方法の確立 (京都府域)	板井 教授 (生命)
産業関連情報の総合的集約とそれを用いた地域産業情報支援および情報発信産業支援サイトのあり方と活用方策 (城陽市)	岩崎 准教授 (生命)
荒廃農地で食用桜の葉(オオシマザクラ)を無農薬で収穫可能か -荒廃農地の有効活用による地域振興-	糟谷 助教 (生命)
京都府産宇治茶の独自性と優位性を確保・発展させるための茶の生産性及び樹勢データに基づく収量予測の研究 (京都府域)	久保 教授 (生命)
ICTを活用したスマート林業の実践とその展開に関する研究	神代 准教授 (生命)
「洛いも」の地域ブランド力強化に向けた褐変抑制・低温耐性系統の作出 および普及戦略の構築	伊達 講師 (生命)
城陽市の花「花しょうぶ」の生産現場で多発している土壌伝染性病害の防除に向けた調査研究	辻 講師 (生命)
精華町における森林ゾーニングと森林管理保全指針の作成 ~精華町森林管理保全指針に基づく森林資源量の把握とその利活用~ (精華町)	長島 教授 (生命)
捨てる邪魔モノを立体紙器技術で竹の京都の新名物にアップグレード	細矢 教授 (生命)
京都府希少農産物(城州白梅と京野菜)を絶滅危惧から脱却させるための食品機能性実証と栽培マニュアル作成	森本 講師 (生命)
羽毛と鶏卵卵殻膜の100%再資源化システムの開発 -府内地方養鶏業発の新産業創成を目指した取り組み-	田中 准教授 (生命)
視覚障害者のための府立植物園「新・触地図」の完成と実用化に向けて	細矢 教授 (生命)